



新しい校風の一つ「礼儀」を育むために



先日の運動会では、保護者やご家族の皆様においでいただき、子どもたちに温かいご声援をおくってくださりありがとうございました。また、PTA役員の皆様には、朝の準備、各種目のお手伝いや後片付け等にご協力いただき、大変お世話になりました。おかげさまで、お天気にも恵まれ、素晴らしい運動会となりました。あらためて感謝申し上げます。

これからは、運動会が終わり、落ち着いて学校生活を送ることができる時期となります。この頃は気持ちの良いあいさつをする子どもが増えてきて、大変うれしく思っています。そこで、さらに磐梯一小の新しい校風の一つ「礼儀」に重点を置いた指導をしっかり行っていきたいと考えています。

本日の全校朝の会において、生徒指導主事の目黒先生から、よりよい学校生活を送るために、主に次の二つのことについて、子どもたちに話をしてもらいました。

1 言葉遣いについて

- ① 先生には、「です」「ます」をつけて話す。
- ② 相手を呼ぶときは、「さん」「くん」「ちゃん」をつけて呼ぶ。
- ③ 絶対に言ってはいけない言葉は、自分が言われたくない言葉であること。

2 廊下の歩き方について

- ① 廊下は、歩く。走らない。
- ② 廊下では、静かにする。
- ③ 廊下では、遊ばない。



【全校生に話をする目黒先生】



目黒先生からの問いかけに対し、自分の考えを「はっぴょう」する姿がとても立派でした！

3階フロアで生活する3年生以上の子どもたちと先生方で生活の仕方について確認をしました。



全校朝の会の後、各階のフロアにおいて、お互いに気持ちよく生活するためのルールやマナーについて、あらためて確認しました。

6月には、6年生の子どもたちと教職員によるワークショップを行い、合言葉「ドリーム&チャレンジ！ ～あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん～」を実現する取組のアイデアや心構えなどについて話し合いをする予定です！